

令和7年度第1回岡崎市総合政策指針審議会 会議録

日 時

令和7年7月31日(木) 14:00~15:45

場 所

岡崎市東庁舎2階大会議室

出席委員

名古屋都市センター長

奥野 信宏 会長

東京大学 教授

小川 光 委員

名古屋大学 准教授

井料 美帆 委員

あいち三河農業協同組合 代表理事組合長

大竹 博久 委員

連合愛知三河中地域協議会 副代表

小林 義典 委員

岡崎市教育委員

千野 智子 委員

岡崎市総代会連絡協議会 会長

長坂 秀志 委員

岡崎信用金庫 地域振興部 部長

八木 則行 委員

岡崎市医師会 会長

山本 潤 委員

(欠席委員)

名古屋大学 名誉教授

福和 伸夫 副会長

岡崎商工会議所 会頭

大林 市郎 委員

早稲田大学 教授

小野田 弘士 委員

(事務局)

総合政策部 部長

岡田 晃典

総合政策部企画課 課長

富田 浩也

総合政策部企画課 係長

中村 衣里

総合政策部企画課 主査

谷川 寛人

傍聴者

0名

会議要旨

1 議題「第7次岡崎市総合計画中間見直しについて」

【各委員の主な意見と事務局回答】

- 「災害リスクが低減された強靱なまち」、昨今上下水道で穴が空いたりしているが、既存インフラに対する対応は入らないのか。

(事務局回答)

上下水道に限らず公共インフラの老朽化対策は重要と認識している。未来投資パッケージは、「30年後の将来都市像の実現に向けて特に注力する必要がある物」、「特に分野横断的な取組が求められるもの」のとなる。未来投資パッケージとしては、未来に向けた事業を抽出している。

- 屋外遊戯施設整備が削除されているが、現在の気候では、夏は非常に暑くなり、こどもの安全のための環境整備が求められるのでは。

(事務局回答)

現在整備を進めている、南公園では屋内遊戯施設が整備され、新しい時代の学びの推進では、小中学校の屋内運動場の空調整備が位置付けされている。

- 「事業の選択と集中」というワードは、採算性が無いものは切り捨てるといったイメージに繋がりがねないため、表現には気を付ける必要がある。
- 中心市街地である康生地区というワードが出てこないため、どういう位置付けとなっているのか。

(事務局回答)

康生地区だけでなく、より広域的に取り組んでいる。東岡崎駅、桜の城橋など公共空間の各拠点をつなぐエリア全体のまちづくりを QURUWA 戦略としており、推進している。市民にとって馴染みが薄いかもしれないため、表現については、一度検討する。

- 今年の春にオープンデータラボを岡崎市が開設している。オープンデータラボは、データを一元化し、市民が利用しやすいデータをHPで公開する取組となる。アピール出来る取組であるため、アピールするとよい。
- 「パッケージの主な柱」、「主な推進事業」に関する説明が入ると、具体性が出て分かりやすくなる。

(事務局)

従来より個別計画で詳細を説明し、このような構成であったが、リンクする個別計画を記載するなど、具体的にどこを確認すれば分かるのかといったことを検討する。

- 「道路ネットワーク整備」には自転車も含まれ、自転車も含まれた表現にできるとよい。
- 「未来を創るこどもを育むまち」の項目が少なく気になる。子育て世代に選ばれるまちとして注力するとともに、アピールを行って欲しい。

(事務局)

女性活躍の視点が薄いため、再度検討を行う。

- 「バス路線の維持向上」は、他地域ではバス路線の存続が厳しいといった話も聞くが、可能であるのか。

(事務局)

公共交通機関の確保が重要となる。バス路線と聞くと民間バス路線をイメージしやすいが、本市は共助交通も含めて考えている。民間バス路線を維持するために、ラストワンマイルを共助交通が担うことを目指している。

- 「鉄道バリアフリー化推進」とあるが、駅だけのバリアフリー化だけでなく、乗るまでの道路の段差とか駅までの道中も含めて駅一帯の面的バリアフリー化が進むとよい。
- 「外国人材活躍推進」は、今後労働力が減っていくため、外国人の力が必要となる。日本人と外国人が共存し合えるまちになるとよい。
- 将来の人口の増減の見込みについてパーセンテージで示しているが、具体的な人数を示せるとよい。
- 限られた予算をどのように使うのかといった視点で、経済的なメリット、投資の優先順位が示せるとよい。
- 食と農の生産・交流、農業であるアグリパーク構想は、非農家の方も農業に触れあえる場となり期待している。
- 未来のパートナーシップがすべてに関わってくるのではなく、一部のみに関わっているように感じる。

(事務局)

「公民連携」、「シティプロモーション」はすべての事業に関わるものであるが、伝わりづらいかもしてないため、再度表現は検討します。

2 報告「第2期岡崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の事後評価について」 報告事項の説明

3 その他 なし

以上